



日本の夕陽百選に選ばれた山陽小野田市焼野海岸の夕陽



小野田支部集会では、1年間の活動報告や次年度の方針を伝えています。施設間の連携も良く楽しく活動しています。



「まちの保健室」は、山陽小野田市と美祿市で交互に開催しています。血管年齢測定が大人気です。

表紙に寄せて

小野田支部は、約600名の会員で構成されており、高齢者の健康維持や看護師確保など、支部活動を活発におこなっています。

CONTENTS

- 2 通常総会を終えて
- 2 三職能合同集会を開催しました！
- 3 役員紹介・新役員あいさつ
- 4~5 支部長紹介
- 6~8 支部メール（岩国・周南・下関）
- 9 ひたむきな保健師Vol.32
- 10 新人さんへ先輩からのエール
- 11 助産師だより～幸の鳥～vol.10
- 11 山口県委託事業 看護の魅力発見
- 12~13 ナースセンターだよりNo.126
- 14 医療安全情報No.39
- 15 施設紹介
- 16 まごころ通信
- 16 information
- 16 編集後記

平成30年度 山口県看護協会会員数 2018年9月9日現在	
○保健師	468名
○助産師	321名
○看護師	8,743名
○准看護師	650名
合計	10,182名 (加入率:42.1%)



平成30年度 公益社団法人山口県看護協会通常総会を終えて

専務理事 金子 恵子

通常総会は6月17日（日）に、代議員177人を含む298人が出席。10時より開会式が行われ、西生敏代会長の挨拶、知事表彰、来賓祝辞等が行われた。西生会長は、開会のあいさつで、四つの重点方針を掲げ、事業に取り組みながら、皆様の職能を活かし、同じ志を持ち、「創造的に行動し、責務を果たし共に生き」なすべきことを成し、「県民の健康に寄与する」という使命を、山口県看護協会として皆さんと共に果たしていきたいと思っているので、引き続きご支援ご協力をよろしくお願ひしたいと述べた。

議長団選出後、報告事項「平成29年度事業報告」、提出議題の第一号議案「平成29年度決算報告(案)及び監査報告」、第二号議案「平成30

年度改選役員及び推薦委員の選出」、第三号議案「平成31年度日本看護協会通常総会代議員及び予備代議員の選出」の提案があり承認された。午後からは「平成30年度事業計画」、「平成30年度収支予算書」の報告があり、重点方針として、Ⅰ地域包括ケアにおける看護の機能強化、Ⅱ看護職の就業と定着の促進、Ⅲ看護の質の向上とキャリア形成の推進、Ⅳ組織の強化に取り組むことが報告された。

総会終了後、株式会社 井部看護管理研究所 代表 井部俊子氏を迎え、「看護のアジェンダ 一本当の看護を求めて」をテーマに記念講演を行った。

山口県看護協会 三職能合同集会を開催しました!

テーマ : 「生活」と保健・医療・福祉をつなぐための看護職の役割
～住み慣れた地域で暮らし続けるために～

基調講演講師	公益社団法人日本看護協会副会長	齋藤 訓子氏
シンポジスト	山口赤十字病院 認知症看護認定看護師	原 陽子氏
	山口大学医学部附属病院 新生児集中ケア認定看護師	三木 砂織氏
	原田訪問看護センター・コミュニティプレイス生きいき 代表	原田 典子氏
	山口市健康福祉部長（兼）山口市福祉事務所長	有田 稔子氏

地域包括ケアシステムの構築が推進されるなか、「医療」と「生活」の視点をもつ看護職の果たす役割への期待は大きく、地域の多様なニーズに即応できる包括的サービスの新たなあり方を創造する活動が求められています。そこで、山口県看護協会では、「つなぐ」をキーワードに、「生活」と保健・医療・福祉をつなぐための看護職の役割について、各職能の立場から考え、地域包括ケアについて語る機会とすることを目的として、平成30年7月1日（日）に、三職能合同集会を開催しました。

153名の看護職（保健師50名、助産師20名、看護師83名）が参加し、基調講演と各シンポジストの講演に関心高く、聴講しました。看護を必要としている方は、病院に留まらず、地域のなかで生活をされています。全世代の方々が、住み慣れた地域で暮らし続けるためには、私たち看護職が、地域の人材として、各職能の専門性を発揮しながら、「支え・つなぐ」役割を果たすことが重要であると再認識する機会となりました。

（文責 看護師職能理事）

平成30年度 役員紹介

平成30年度の役員を
紹介します。

本協会の事業推進のため、
会員の皆様のご協力をお願いします。



職名	氏名	職名	氏名	職名	氏名	職名	氏名
会長	西生 敏代	保健師職能理事	吉村 眞理	地区理事	中村 光恵	地区理事	古本たつ子
第一副会長	山本多賀子	助産師職能理事	藤谷 圭子	地区理事	山下みよ子	監事	濱尾 照美
第二副会長	宮崎 博子	看護師職能理事	折込 沙世	地区理事	紙 直子	監事	上河内一枝
第三副会長	小西 恵	全区理事	名尾 智子	地区理事	大林 幸恵	監事	嶋谷 克美
専務理事	金子 恵子	地区理事	安永 彰子	地区理事	花島 まり		
常務理事(庶務)	山下美由紀	地区理事	神田里枝子	地区理事	河野真理子		
常務理事(会計)	多田 清美	地区理事	永富高代子	地区理事	熊井 里美		

新役員あいさつ

微力ながら協会のために貢献します。会員の皆様よろしくをお願いします。



第一副会長 山本多賀子

山口県看護協会の基本理念実現に向け、創造的に行動し・責務を果たし・共に生きるのCanの活動理念を役員、会員、地域住民と共有・具現化しながら第一副会長の役割を遂行してまいります。皆様よろしくをお願いします。

第三副会長
小西 恵



維新150年の節目に、第三副会長の大役をお引き受けすることになりました。助産師の経験を活かし熱い助産師魂をもって、2年間山口県看護協会の発展に貢献できますように、微力ながら精進致します。宜しくお願い致します。

専務理事
金子 恵子



昨年度、専務理事として、多くの方々のご助力を頂きました。深くお礼申し上げます。看護を取巻く環境が急速に変化する中で、看護職の職能団体としての役割が発揮できる組織強化が課題と考えています。皆様のお力添えをよろしくお願いいたします。

常務理事
多田 清美



この度、常務理事を務めさせていただくことになりました。会計担当で予算執行に関することが職務となりますが、協会の重点方針・重点事業が円滑に行えるよう取り組みたいと思います。どうぞ宜しくお願い致します。

助産師職能理事
藤谷 圭子



助産師職能理事2期目を務めさせていただくことになりました。少子高齢化が進展するなか、包括的な母子支援が出来るように連携を強化し活動してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

看護師職能理事
折込 沙世



看護師職能理事として、2期目を務めさせて頂くこととなりました。看護職の質向上、やりがいを持ち、働き続けられる職場環境づくりの推進・支援に向けて、引き続き活動して参りたいと思います。
宜しくお願いいたします。

監事
上河内一枝



この度、再任で監事をお引き受けする事となり、改めて責任の重さを痛感しています。
会員の皆様と共に看護協会活動に貢献できるよう頑張っていきたいと思っております。
よろしくお願いいたします。

平成30年度 支部長紹介

支部長は理事会において選任された支部が属する地区の理事がなります。

支部長の役割は重責ですが、県と支部、会員をつなぐ橋渡し役としてよろしくお願いします。

長門支部



支部長 花島 まり（長門総合病院）

支部長として2年目を迎えました。昨年度は会員の皆様のご支援で活動ができたことに感謝申し上げます。本年度も県協会と連携して、地域に密着したニーズに応えられる活動を行ってまいります。よろしくお願いします。

豊浦支部



支部長 熊井 里美（下関市立豊田中央病院）

支部長として2年目を迎えました。昨年度は会員の皆様の協力を頂き支部運営を行うことが出来ました。今年度も役員や会員の皆様と協力し地域の方々の健康づくりや、社会のニーズに応じていけるよう連携して取り組み、活気ある支部活動を目指して行きたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。

下関支部



支部長 古本 たつ子（下関医療センター）

今年度より支部長の任をお受けすることになりました。
「その人らしく安心して暮らせる下関」を目指し、地域を知り抜いた看護職のつながりで、大事な使命を果たしたいと思います。任期いっぱい全力で頑張ります。

小野田支部



支部長 大林 幸恵（山口労災病院）

スマイルシティ山陽小野田市の「暮らし」というフィールドに立ち、あたらしい看護のかたちが実現できるよう支部活動に取り組みたいと思っております。初めての支部長ですが、役員・会員の皆様よろしくお願いいたします。

宇部支部



支部長 紙 直子（山口大学医学部附属病院）

今年度より支部長の任をお受けすることになりました。地域に密着した支部活動を行うために、県看護協会と連携を図り、支部役員・委員と協力して取り組んでいきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。



萩支部



支部長 河野 真理子（萩市民病院）

今年度より支部長の任をお受けすることになりました。支部の強みである「顔の見える看護職連携」で地域に密着した支部活動を行っていきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

山口支部



支部長 山下 みよ子（山口市役所介護保険課）

今年度より支部長の任をお受けすることになりました。地域の皆様の健康な生活の実現に寄与するために、看護職がしっかりと結びつき連携して取り組みを進めてまいりたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

防府支部



支部長 中村 光恵（山口県立総合医療センター）

支部長として2年目を迎えました。会員の皆様には日々支部活動にご協力いただき、感謝申し上げます。今年度も県協会の重点方針・重点事業に沿いながら、地域に合った形で柔軟に活動してまいりたいと思います。よろしくお願いいたします。

周南支部



支部長 永富 喜代子（周南市立新南陽市民病院）

今年度より支部長の任をお受けすることになりました。地域の皆様の健康づくりや社会のニーズに答えられるよう、役員・委員、会員の皆様と協力し、支部活動を行っていきたいと思います。よろしくお願いいたします。

岩国支部



支部長 安永 彰子（岩国市医療センター医師会病院）

支部長として2年目です。地域の様々な場所で働く看護師が“face to face”でつながるよう在宅療養支援事業に取り組み、岩国・柳井・周南支部の看護職（保・助・看）が集う会を開催します。どうぞよろしくお願いいたします。

柳井支部



支部長 神田 里枝子（周防大島町病院事業局）

支部長として2年目を迎えました。役員・会員の皆様と力を合わせ、地域に貢献する活気のある支部活動を目指したいと思います。よろしくお願いいたします。

岩国支部の活動紹介

岩国支部

岩国支部では、会員数439名（平成30年4月現在）で、保健師・助産師・看護師の3職能が協力して、face to faceをモットーに、明るく元気に活動しています。

【看護職交流会】



平成30年2月17日（土）
岩国地域看護職交流会で、
“リースワークショップ&ランチ”
を開催しました。とても和やかな雰
囲気で、個性豊かなリースが出来上
がり、満足度100%でした。



【地域包括ケア勉強会】

平成30年3月17日（土）

研修名：岩国圏域看護管理者研修会

講演：“地域包括ケアについて”

講師：岩国市立美和病院 院長 尾中 祥子 先生

参加者：39名

地域包括ケアシステム構築に必要な知識、今後の展望・問題点など
ご講演して頂きました。地域の看護管理者が共通の認識を持つこと
で今後の地域力を高める礎になったと考えます。



【まちの保健室】



平成30年5月20日（日）

地域住民の健康づくりの意識向上を目的に、年6回実施してい
ます。平成30年度は、岩国市の中心部である「岩国駅前中通り商
店街」で毎月第3日曜日に開催されている“新鮮軽トラ市”とコ
ラボ開催させていただくことになりました。

地域の方々が沢山来られ、血圧測定をはじめ、体脂肪率や筋肉
量を測定しました。想像以上に多くの方々が健康に関心を持たれ
ており、現在の食事や生活の改善点、今後の予防や注意点などた
くさんの質問があり、活気あふれる交流の場になりました。

今後も、地域の皆様とともに、病院や診療所、施設、訪問看護ステーション、居宅介護支援事業
所、地域包括支援センター、市役所など様々な場所で働く看護職が連携していくことができるよう
に支部活動に取り組んでまいりますので、よろしくお願いいたします。

平成29・30年度 支部の活動紹介

周南支部

平成29年度主な活動報告

<教育研修会>

10月21日(土) おのクリニックの小野薫先生に「周南市の地域包括ケアシステムはどこまで進んだのか? 医療の現場から在宅支援へわたしたち(病棟看護師)に求められるもの」のテーマで講演をしていただきました。患者、家族を含めた他職種が連携し、顔の見える関係の大切さを学ぶことができました。参加者は102名でした。

<看護研究発表会>

平成30年1月27日(土) 演題:4題 講評:田中満由美先生(山口大学大学院 医学系研究科母子看護学分野専攻) 参加者178名でした。

<職能研修会>

11月26日(日)認知症看護認定看護師の藤本志織先生に「認知症患者へのアプローチ 入院から退院、在宅まで」をテーマに講演をしていただきました。自分たちの看護を振り返る良い機会になりました。参加者は109名でした。

<管理者交流会>

12月16日(土) 和木宏泰先生(ヒロ・コーポレーション代表取締役)

「貴方のための健康的な習慣とは」参加者31名でした。



<まちの保健室>

年9回開催しています。地域の方々に根付き、「次はいつあるの?」という声を多くいただくようになりました。スムーズに計測できるよう記入用紙を作成し、次の開催日も入れるように工夫しました。



平成30年度主な活動予定

新たに「リレーフォーライフジャパン2018やまぐち」の開催が周南市陸上競技場で9月29日から30日にかけて開催されます。私たち看護職もチームを組んでたすきをつなぐリレーウォークに参加予定です。29年度は台風のため、準備をしていましたが中止となりました。



周南支部は会員数1593名です。今年度は支部長をはじめ役員半数が新しいメンバーとなりました。新たに柳井・岩国支部と合同の看護マネジメント研究会も開催予定です。役員が協力し合い、地域の皆様のニーズに答えられるよう活動を行っていきます。

下関支部の活動紹介

下関支部

◎「看護の日・国際助産師の日」合同イベント

下関支部では、毎年5月の看護週間のイベントとして「看護の日・国際助産師の日」合同イベントを、シーモール下関にて開催しています。

「看護の日」のコーナーでは、各種測定、健康相談、進路相談を行いました。血管年齢・骨密度・肌年齢測定を中心にたくさんの方々に参加していただきました。また「国際助産師の日」のコーナーでは、子どもさんの手形・足型とり、身長体重測定、妊婦体験、育児相談、パネル展示、風船や試供品の配布などを行い、多くの若い家族連れでにぎわっていました。

今年是一般参加者824名、相談者26名、参加会員は、まちの保健室委員・職能委員・ボランティア等総勢45名の協力で行うことができました。感謝です。



◎医療圏別訪問看護実践研修検討会

今年度より3ヵ年計画で、山口県の受託事業として下関支部も取り組むことになりました。目的は、医療圏内の在宅療養支援に係る看護職員の相互理解の推進と連携の強化を図ることで、そのための課題抽出や解決に向けての研修会等を企画運営することが任務となっています。



急性期・慢性期病院・訪問看護・地域包括・地域連携部門の各分野代表委員10名でスタートしました。初回検討会から、初対面とは思えない勢いで意見交換され、多くの課題が見えてきました。

いただいた貴重な機会を有効に活用し、看護職の強い絆を作り、地域のためにしっかりと成果を出していきたいと思えます。

◎海響マラソン救護班

下関の秋の風物詩になりました、「下関海響マラソン2018」が今年も11月4日（日）に開催されます。今年も明治維新150年記念です。「記録より、記憶に残る、海峡のドラマ」とあるように、参加者のみなさんにとって素敵な思い出となるよう、今年も下関支部から22名の救護班が大会をサポートします。



様々な社会変化の中で活動に迷いを持つ保健師が増えている昨今、保健師職能委員会では、地道に保健活動を実践している保健師にスポットライトをあて、保健師から保健師へと技や心が伝えられ受け継がれるネットワークづくりに取り組んでいます。

その一環として、県内でひたむきに頑張っている保健師さんを紹介し応援します。

「感謝の気持ちを大切に」

長門市地域包括支援センター 主査 上野 丘恵さん

profile

- ★血液型：O型
- ★趣味：カメラ、ドライブ
- ★最近気になっていること：運動不足
- ★元気の源：団子三兄弟
- ★今年挑戦したいこと：梅干しづくり



長門市地域包括支援センターの皆さん。前列左が上野さんです。

❖ 保健師になったきっかけ

父親が糖尿病で入退院を繰り返していました。病院で付き添うときもありましたが、なんとなくその時の思いは「地域」にあり、なぜ繰り返すのかな？といった疑問からでした。また、姉が保健師だったこと、地元の保健師さんを身近に感じたことなども影響したと思います。

❖ 保健師活動の魅力

人と人をつなぐこと。直接的な介入をずっとしなくても、仕組みをつくるができること。それが事業であり、地域の資源になることだと思います。

❖ 仕事で楽しい・よかったと思えること

長年の関わりの中で、「上野さん」と声をかけてもらえること。事業等で自分の目指す到達点が見えたとき。

❖ 好きな言葉

「感謝の気持ちがお互いの関心をつないでいく」
でしょうか。

❖ これからの目指す保健師像

地域包括支援センターでは、保健師だけでなく、主任介護支援専門員、社会福祉士と多くの専門職がそれぞれの専門性を活かしチームで仕事をしています。その中で、保健師はミクロの健康課題を正確に捉え、マクロでとらえた地域課題を住民と共有し、「ありたい姿」とともに描けるような働きかけができることが大切であると思っています。

地域には、様々な役割や立場の方がおられます。WIN-WINの関係が築けるような環境づくりを行うことが、地域住民の健幸づくりにつながるよう考えていきたいと思っています。

❖ 後輩へのメッセージ

まずは自分の健康と、自分のための時間づくりを大切に。自分と家族を大切にすることが、他者を大切にすることにつながると思うので。



職場の仲間からひとこと

ひたむきな保健師…この言葉がこれほどピッタリな人物が、他にいるだろうか。(いや、いない。)我らの係長として、ますます凄みを増している今日この頃です。上野さんの問いかけは迷える係員の思考をクリアにし、なおかつ後輩の生意気な意見にも耳を傾け取り入れる柔軟さ。上野さんが命を削って積み上げてきた様々な足跡を見つつ、今のうちに技術を学び、私たちが係長になったときには上野超えをするつもりですので楽しみにしておいてください。

インタビューを終えて (インタビュアーの感想)

「そうだ！上野さんに相談しよう！」
住民や関係機関、また保健師にとって、そんな身近で頼れる存在です。

これからも誰もが認める“ひたむきな保健師”でいてください。

支部職能委員（吉田）・県職能委員（濱野）

新人さんへ

先輩からのエール

武田薬品工業株式会社 光工場

保健師 松原 千恵子

遠い昔、今の会社ではじめての保健師として健康管理部門に配属されました。最初は一人で不安でしたが、すぐに解消されました。職種や社内社外を問わず、周囲の方々から学び、支えられ、今日まで元気に働いてこれたと感謝しています。どんな環境で仕事をしていても決して一人ではありません。ネットワークをどんどん広げてなんでも吸収してくださいね。そして自分自身、心豊かに元気でいられるようセルフケア（ご褒美含む! ?）もお忘れなく！



山口県立総合医療センター

助産師 朝顔 楓

あっという間に3年目を迎えました。お母さんと赤ちゃん、二人の命を預かる助産師という職業に日々責任の重さを感じます。母児の安全のためには報告・連絡・相談をタイムリーに行っていくことが大切です。新人の時には自分から発信できませんでしたが、少しずつ成長できていると感じます。

私が目指す助産師の姿にはまだ程遠いですが、一つずつ知識・技術を積み重ねてこれからも頑張りたいと思います。皆さんも頑張ってください。



都志見病院

看護師 千同 陽子

私は、経験8年目の中堅看護師です。新人の頃は、出来ない事や分からない事が多く、毎日がプレッシャーとストレスとの連続でした。落ち込んでいる自分に先輩がアドバイスをくれ、何度も相談にのってもらい乗り越えてきました。今も自己の知識や技術を磨くよう積極的に研修に参加しています。これからも大きな壁が立ちますが、経験が自己の看護を磨くスキルになります。いつも応援しています。共にがんばりましょう。



山口県済生会豊浦病院

看護師 諏訪 太樹

私は看護師6年目を迎えました。最初は不安と緊張の日々で、くじけそうになったこともありましたが、周りの先輩に助けられ、励まされて今があります。今はその先輩方に追いつけるように、日々頑張っています。これから先、困難にぶつかることもあると思いますが、周りの力を借りて、ゆっくり乗り越えて下さいね。乗り越えたら、「良かったこと、嬉しかったこと」が増えていき、それがまた活力に変わると思います。





助産師だより 幸の鳥

vol.10

助産師職能委員会では、助産師の活動を皆様に知っていただくため、情報だよりを掲載しております。

アドバンス助産師の活躍

アドバンス助産師による「乳腺炎重症化予防ケア・指導」が評価される

平成30年度診療報酬改定において「乳腺炎重症化予防ケア・指導料」が新設されました。これは、出産後に乳腺炎を患った母親の包括的なケアおよび指導を担当する医師・助産師に向けた評価です。これに該当する助産師は「5年以上の経験があり、助産に関する専門の知識や技術を有することについて医療関係団体等から認証された助産師」とされており、現時点では日本助産評価機構により「アドバンス助産師」の認証を受けた助産師を指します。母子の健康を更に高めるとともにアドバンス助産師の活動を発展させていきましょう。

山口県済生会下関総合病院の取組み



当院では、平成30年度診療報酬改定に伴い、今年4月より「乳腺炎重症化予防ケア・指導料」加算の算定を開始しました。日本助産評価機構の認証を受けたアドバンス助産師11名を中心に、乳腺炎の予防・乳腺炎悪化の予防のために統一した質の高いケアを提供しています。平成30年7月現在、約30名の褥婦に対し乳腺炎重症化予防ケアを行ってきました。これからも、褥婦が安心して楽しく母乳育児を行えるようにサポートしていきたいと思っております。

山口県済生会下関総合病院



平成30年度山口县委託事業 看護の魅力発見



今年度より新たに実施する「看護の魅力発見」では、看護の魅力についてお伝えすることはもちろんのこと、身近な病院で看護について学べる機会を提供することで看護職を身近に感じてもらい、また、地元の小学生・中学生・高校生とのつながりを深めていく中で看護職の確保や県内定住につなげていきたいと思っています。

実施病院報告

- ・8月 4日(土) 山口県看護協会長門支部(長門総合病院)：看護カフェ 参加人数 25人
- ・8月26日(日) 山口赤十字病院：やまぐち赤十字病院フェスタ 参加人数 延べ976人
- ・9月 1日(土) 光市立大和総合病院：病院祭 参加人数 延べ271人



実施予定病院

- ・山口県済生会豊浦病院
日時：10月 6日(土)～10月8日(月) 10:00～15:00
場所：リフレッシュパーク豊浦(下関市豊浦町川棚2035-9) ※豊浦コスモまつり会場
- ・下関医療センター
日時：10月27日(土) 10:30～12:00
場所：下関医療センター 3階リハビリ室(下関市上新地町3丁目3-8)
- ・宇部記念病院
日時：10月13日(土) 13:30～15:30
場所：宇部記念病院内 介護医療院(宇部市上町1-4-11)

皆さんの
ご参加を
お待ちしております！





平成30年度 再チャレンジ研修 募集中

【受講対象】 保健師・助産師・看護師・准看護師の資格をお持ちで未就業の方

【研修内容】 再就職に必要な看護の知識・技術に関する講義・演習・見学実習

【申込】 随時

【研修期間】 原則3～5日間

【受講料】 無料

【実施施設】 県内協力病院（22カ所）、看護協会の訪問看護ステーション（3カ所） ★は訪問看護あり
 岩国市医療センター医師会病院、周防大島町立大島病院、★周東総合病院、光市立光総合病院、徳山医師会病院、★防府リハビリテーション病院、三田尻病院、★小郡第一総合病院、★山口リハビリテーション病院、★宇部記念病院、山口宇部医療センター、宇部西リハビリテーション病院、山陽小野田市民病院、美祢市立病院、美祢市立美東病院、★長門総合病院、★都志見病院、萩市民病院、★下関市立豊田中央病院、★下関医療センター、昭和病院、安岡病院、訪問看護ステーションほうふ、訪問看護ステーションひかり、訪問看護ステーションあぶ



【申込・問合せ】 山口県ナースセンター TEL 0835-24-5791

平成30年度 ハローワーク出張就業相談

各ハローワークにて、コーディネーターが就業相談に応じます。

相談時間は、各会場10：00～16：00です。お気軽にお立ち寄りください。

赤文字の日には、相談の開催週が変更になっておりますので、ご注意ください。



会場	ハローワーク 岩国	ハローワーク 徳山	ハローワーク 防府	ハローワーク 山口	ハローワーク 宇部	ハローワーク 萩	ハローワーク 下関
相談日	毎月 第4金曜日	毎月 第3水曜日	毎月 第3水曜日	毎月 第1木曜日	毎月 第3水曜日	毎月 第2水曜日	毎月 第3水曜日
10月	26日	17日	17日	4日	17日	10日	17日
11月	30日	21日	28日	1日	21日	14日	21日
12月	21日	19日	26日	6日	19日	12日	19日
1月	25日	16日	16日	9日	16日	9日	16日
2月	22日	20日	20日	7日	20日	13日	20日
3月	15日	20日	20日	7日	20日	13日	20日

ハローワーク合同開催 平成30年度 看護職就職面談会

・申込方法：参加申込書をナースセンターへFAXしてください。当日参加も可能です。

【山口地域】

- ・開催時期：10月11日（木）
受付 13：45～15：00
開始 14：00～15：30
- ・開催場所：パルトピアやまぐち（防長青年会館）
2階 大ホール（山口市神田町1-80）
- ・参加施設：山口市内の求人施設

【宇部地域】

- ・開催時期：11月13日（火）
開始 10：00～12：00
- ・開催場所：ハローワーク宇部 2階会議室
（宇部市北琴芝2丁目4-30）
- ・参加施設：宇部市・山陽小野田市内の求人施設



平成30年度 サテライト出張相談

各地域で就業支援相談員が相談に応じます。

看護の仕事に関することや仕事上の悩みなどをご予約の上、お近くの会場でお気軽にご相談ください。

相談料：無料 相談内容守秘

電話予約制・前日まで…「山口県ナースセンター」へ 0835-24-5791

・当日…各会場の携帯番号へ

赤字の日には、相談の開催週が変更になっておりますので、ご注意ください。



地域	岩国	柳井	周南	山口	宇部	萩・長門	下関
曜日	第4火曜日 (奇数月)	第4火曜日 (偶数月)	第2火曜日	第3水曜日	第3火曜日	第2水曜日	第4水曜日
場所	岩国健康福祉センター ディケア室	柳井健康福祉センター 2階クリニック室	ゆめタウン徳山 1階特設会場	山口公共職業安定所 (ハローワーク山口)	宇部市総合福祉会館 ボランティアセミナールーム(小)	長門市地域医療 連携支援センター2階会議室	ゆめシティ 2階特設会場
当日連絡先	080-2939-0659	080-2939-0659	080-2939-0659	080-2944-5675	080-2944-5675	080-2944-5675	080-2939-0660
相談時間	9時～15時	9時～15時	10時～16時	9時～15時	9時～15時	9時～15時	10時～16時
10月		23日	9日	17日	16日	10日	24日
11月	27日		13日	21日	20日	14日	28日
12月		25日	11日	19日	18日	12日	26日
1月	22日		8日	16日	15日	9日	23日
2月		26日	12日	20日	19日	13日	27日
3月	19日		12日	20日	19日	13日	

求人・求職のご相談は、山口県ナースセンター（無料職業紹介所）をご利用ください。

TEL 0835-24-5791

FAX 0835-28-9688

e-mail yamaguchi@nurse-center.net

eナースセンター（無料職業紹介サイト）<https://www.nurse-center.net/nccs/>

とどけるん（看護師等の届出サイト）<https://todokerun.nurse-center.net/todokerun/>



カルテは開きっぱなしになっていませんか??

個人情報の取り扱い・漏洩は大丈夫??



個人情報関連の書類物を院外に持ち出したりは
していませんか???



**個人情報保護は医療者の
守秘義務です!!!**



(注意事項として)

- ※カルテは院外に持ち出さない
- ※個人情報関連の書類物は院外に持ち出さない
- ※SNSからの個人情報漏洩にうっかりでは
済まされない



拡大コピー等でポスターとしてもご利用ください。



会員施設を紹介します。
私たちの仲間は、様々なところで活躍しています！

～みんなの笑顔が見たくて～

社会福祉法人鼓ヶ浦整肢学園 鼓ヶ浦こども医療福祉センター

当センターは、周南市に位置する重症心身障害児者専門の施設です。医療と福祉の機能を併せ持つており、入院、入所、短期入所、通所といったサービスを提供しています。

入所では、医療的ケアを必要とする重症度の高い方々が多く、1日平均入所者数は84名です。入所者の20名は隣接する山口県立周南総合支援学校へ通学しています。1人の入所者に対して、医師、看護師、介護福祉士、保育士、歯科衛生士、言語聴覚士、作業療法士、理学療法士等の多くの職種がチームワークで療育を行っています。

私達が大切にしていることのひとつに「ホスピタリティマインド」があります。入所者、利用者の方が、どうすれば喜んでくれるだろうか。笑顔を見せてくれるだろうか。といつも考えており、季節毎の行事や日々の活動は個別性を大切にしながら、工夫を凝らして行っています。また、言葉でコミュニケーションをとることが難しい方が多く、表情や少しの動きから、気持ちを読み取り、関わりの1つひとつ大切に看護を行っています。

なお、写真は、ビーチボールを散歩コースに飾ったものと、中庭を水族館のように飾ったものです。



施設外観



ビーチボール



中庭水族館

いつまでも住み慣れた美祢で自分らしく暮らしたい…を支える



美祢市地域包括支援センター

地域包括支援センターは、高齢者の方が住み慣れた地域で安心して生活続けることができるよう、介護保険サービス事業所や病院などのさまざまな機関と連携をとりながら、その人の生活を支えていく総合相談窓口で、各市町に設置されています。

美祢市内には地域包括支援センターは2ヶ所あり、当センターは、市役所内に事務所をおき、美祢地区を担当として業務を行っています。本市の高齢化率は40%を越え、独居や高齢者世帯も多く、家族の支援が難しいケースも増えています。高齢者の「住み慣れた美祢で自分らしく暮らしたい!」を支えるため、地域住民や各関係機関と連携を取りながら、緑あふれる広い担当地区内あちらこちらに訪問の車を走らせて活動をしています。



厚東川の桜並木



いきいき100歳体操

地域包括ケアシステムを構築していくために、地域包括支援センターの役割も重要になってきており、今後も地域住民や関係機関とも連携をとりながら安心して暮らしていけるまちづくりに取り組んでいきたいと思っています。

募集

自分たちの働いている施設を紹介してみませんか。希望される施設は下記までご連絡下さい。
連絡先（山口県看護協会 総務課 TEL0835-24-5790）



男性看護師の皆さんへ～男だからこそその強み～

下関市立市民病院 集中治療部 集中ケア認定看護師 保村 宏樹

看護の世界はまだまだ女性がメインの職場ですよね。当院では男性看護師はまだ1割に満たない数です。

男性看護師であるが故にいろいろな意味で限界があるのではないのでしょうか。例えば、女性患者さんに受け入れられないことがあると思います。よく考えてみてください。我々男性は女性と根本的に違う生き物だと思うのです。思考回路も女性とは違うのではないのでしょうか？看護という仕事を続けていく上で、それはピンチであり逆にチャンスだと思うのです。女性とは違うからこそ良いことも沢山あると思います（至らない点も沢山あります）。限界を感じた時に、超える事の出来ない壁を越えようとせず、自分にできることを考えた結果、私は認定看護師という道を選びました。またDMAT（災害派遣医療チーム）の一員として活動もしています。男性看護師としての強みを探して一緒にがんばっていきましょう。



Information



支部

支部名	月日（曜日）	時間	場所	行事
岩国	10月21日(日) 11月15日(木) 11月25日(日) 12月16日(日)	10:00～15:00 19:00～20:30 13:00～16:00 9:30～12:00	岩国YMCA医療国際専門学校(予定) 岩国市医療センター医師会病院 岩国市民文化会館 岩国中通り商店街(予定)	いわくにまつり・まちの保健室・認知症予防啓発事業 岩国市医師会コ・メディカル研修会「感染対策」 岩国市地域包括ケア推進大会・市民公開講座 まちの保健室
柳井	10月21日(日) 11月17日(土) 12月15日(土)	10:00～12:00 10:00～12:00 10:00～12:00	ゆめタウン柳井 ゆめタウン柳井 ゆめタウン柳井	まちの保健室 まちの保健室 まちの保健室
防府	10月14日(日) 10月20日(土) 11月17日(土)～18日(日) 12月8日(土) 12月16日(日)	10:00～15:00 9:30～15:30 10:00～15:00 13:00～15:00 10:00～14:30	イオン防府 天神ピア アスピラート 看護研修会館 ゆめタウン防府	国際助産師の日 まちの保健室 まちの保健室 看護研究指導 まちの保健室
宇部	10月20日(土) 11月17日(土) 12月15日(土)	10:30～15:30 10:30～15:30 10:30～15:30	ゆめタウン宇部 ゆめタウン宇部 ゆめタウン宇部	まちの保健室 まちの保健室 まちの保健室
小野田	10月20日(土) 10月21日(日) 11月3日(土) 11月未定 11月18日(日) 12月16日(日)	10:00～12:00 10:00～14:30 10:00～14:30 15:00～17:00 10:00～14:30 10:00～14:30	山口労災病院 おのだサンパーク おのだサンパーク 山口労災病院 山陽小野田市民館 道の駅 おふく	小野田支部交流会 教育・職能合同研修会 テーマ：地域包括ケアシステムに関するもの 講師：山口大学大学院 長谷亮祐先生 まちの保健室 いいお産の日 施設長会議 SOS健康フェスタ まちの保健室
萩	10月13日(土) 10月27日(土)	10:00～12:00 10:00～12:00	ザ・ビックエクストラ萩店 ザ・ビックエクストラ萩店	まちの保健室 まちの保健室
豊浦	10月27日(土) 11月24日(土)	10:00～12:00 10:00～12:00	マーレ豊浦 道の駅 蛸街道西の市	まちの保健室 まちの保健室
下関	10月6日(土) 11月3日(土) 11月4日(日) 12月1日(土)	13:30～16:00 13:30～16:00 8:00～ 13:30～16:00	ゆめシティ シーモール下関 ゆめシティ	まちの保健室 まちの保健室 海響マラソン救護班 まちの保健室

編集後記

新メンバーを迎え、リニューアルしたきらめきはいかがだったでしょうか。これからも会員の皆様楽しんでいただける紙面づくりをしていこうと思います。よろしくお願いたします。

(広報委員)